

学習サポートシステム「C-Learning」 利用規約

この規約は、日本こども福祉専門学校（以下「当校」）が運用する「学習サポートシステム『C-Learning』」（以下「本システム」）を利用頂く際の取扱いにつき定めるものです。本規約に同意した上で本システムをご利用ください。

第1条（定義）

本規約上で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

(1) 本システム	当校が運用する『C-Learning』のアプリ及び、ウェブサイトサービスの総称
(2) 本コンテンツ	本システム上で提供される文字、音、静止画、動画、ソフトウェアプログラム、コード等の総称（投稿情報を含む）
(3) 利用者	本システムを利用する全ての方
(4) ID	本システムの利用のために利用者が持つ固有の文字列
(5) パスワード	IDに対応して利用者が設定する固有の文字列
(6) 個人情報	住所、氏名、職業、電話番号等個人を特定することのできる情報の総称
(7) 登録情報	本システムに登録された情報の総称（投稿情報は除く）
(8) 知的財産	発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物その他の人間の創造的活動により生み出されるもの（発見または解明がされた自然の法則または現象であって、産業上の利用可能性があるものを含む）、商標、商号その他事業活動に用いられる商品または役務を表示するもの及び営業秘密その他の事業活動に有用な技術上または営業上の情報
(9) 知的財産権	特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令により定められた権利または法律上保護される利益に係る権利

第2条（本規約への同意）

- 1 利用者は、本利用規約に同意した上で、本システムを利用するものとします。
- 2 利用者が、本システムをスマートフォンその他の情報端末にて初回ログインを行った時点で、利用者当校との間で、本規約の諸規定に従った利用契約が成立するものとします。

第3条（規約の変更）

- 1 当校は、利用者の承諾を得ることなく、いつでも、本規約の内容を改定することができるものとし、利用者はこれを異議なく承諾するものとします。
- 2 当校は、本規約を改定するときは、その内容について当校所定の方法により利用者に通知します。
- 3 前本規約の改定の効力は、当校が前項により通知を行った時点から生じるものとします。
- 4 利用者は、本規約変更後、本システムを利用した時点で、変更後の本利用規約に異議なく同意したものとみなされます。

第4条（アカウントの管理）

- 1 利用者は、利用に際して登録した情報（以下、「登録情報」といいます。メールアドレスや ID・パスワード等を含みます）について、自己の責任の下、任意に登録、管理するものとします。利用者は、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買などをしてはならないものとします。
- 2 当校は、登録情報によって本システムの利用があった場合、登録された本人が利用したものと扱うことができ、当該利用によって生じた結果ならびにそれに伴う一切の責任については、登録された本人に帰属するものとします。
- 3 利用者は、登録情報の不正使用によって当校または第三者に損害が生じた場合、当校および第三者に対して、当該損害を賠償するものとします。
- 4 登録情報の管理は、利用者が自己の責任の下で行うものとし、登録情報が不正確または虚偽であったために利用者が被った一切の不利益および損害に関して、当校は責任を負わないものとします。
- 5 登録情報が盗用され、または第三者に利用されていることが判明した場合、利用者は直ちにその旨を当校に通知するとともに、当校からの指示に従うものとします。

第5条（個人情報等の取り扱い）

個人情報及び利用者情報については、当校が別途定める「通信教育部個人情報保護方針<個人情報の保護について>」に則り、適正に取り扱うこととします。

第6条（禁止行為）

本システムの利用に際し、当校は、利用者に対し、次に掲げる行為を禁止します。当校において、利用者が禁止事項に違反したと認めた場合、学生用 ID・パスワードの一時停止、永久停止、その他当校が必要と判断した措置を取ることができます。

- (1) 当校または第三者の知的財産権を侵害する行為
- (2) 当校または第三者の名誉・信用を毀損または不当に差別もしくは誹謗中傷する行為
- (3) 当校または第三者の財産を侵害する行為、または侵害する恐れのある行為
- (4) 当校または第三者に経済的損害を与える行為
- (5) 当校または第三者に対する脅迫的な行為
- (6) コンピューターウィルス、有害なプログラムを使用またはそれを誘発する行為
- (7) 本システム用インフラ設備に対して過度な負担となるストレスをかける行為
- (8) 当サイトのサーバーやシステム、セキュリティへの攻撃
- (9) 一人の利用者が、複数の利用者 ID を取得する行為
- (10) 本システムの掲載内容（文章、画像、映像、プログラムなど）の一部およびすべてについて、無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造する行為
- (11) 上記の他、当校が不適切と判断する行為

第7条（著作権）

本システムにおいて掲載されているすべての内容の著作権は、当校に帰属するか、当校が相応の対価を支払い著作権者より許諾を得て使用しているものです。本システムの掲載内容（文章、画像、映像、プログラムなど）の一部およびすべてについて、複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、いかなる理由であっても禁止いたします。

第8条（免責）

- 1 当校は、利用者に対し本システムを無償で提供するものであって、内容変更、中断、終了が急であっても、これにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
- 2 当校は、利用者の本システムの利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負いません。
- 3 当校は、本システムが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本システムの利用が利用者にも適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
- 4 当校は、本システムが全ての情報端末に対応していることを保証するものではなく、本システムの利用に供する情報端末のOSのバージョンアップ等に伴い、本システムの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、利用者はあらかじめ了承するものとします。当校は、かかる不具合が生じた場合に、当該不具合が必ず解消されることを保証するものではありません。
- 5 利用者は、AppStore、GooglePlay等のサービスストアの利用規約および運用方針の変更等に伴い、本システムの一部またはすべての利用が制限される可能性があることをあらかじめ了承するものとします。
- 6 当校は、本システムを利用したことにより直接的または間接的に利用者にも発生した損害について、一切賠償責任を負いません。
- 7 当校は、利用者その他の第三者にも発生した機会損失、業務の中断その他いかなる損害（間接損害や逸失利益を含みます）に対して、当校に係る損害の可能性を事前に通知されていたとしても、一切の責任を負いません。
- 8 第1項ないし前項の規定は、当校に故意または重過失が存する場合または契約書が消費者契約法上の消費者に該当する場合には適用しません。
- 9 前項が適用される場合であっても、当校は、過失（重過失を除きます。）による行為によって利用者にも生じた損害のうち、特別な事情から生じた損害については、一切賠償責任を負いません。
- 10 利用者は、本システムの利用に関連し、他の利用者にも損害を与えた場合または第三者との間に紛争を生じた場合、自己の費用と責任において、かかる損害を賠償またはかかる紛争を解決するものとし、当校には一切の迷惑や損害を与えないものとします。
- 11 利用者の行為により、第三者から当校が損害賠償等の請求をされた場合には、利用者の費用（弁護士費用）と責任で、これを解決するものとし、当校が、当該第三者に対して、損害賠償金を支払った場合には、利用者は、当校に対して当該損害賠償金を含む一切の費用（弁護士費用及び逸失利益を含む）を支払うものとします。
- 12 利用者が本システムの利用に関連して当校にも損害を与えた場合、利用者の費用と責任において当校に対して損害を賠償（訴訟費用及び弁護士費用を含む）するものとし、

第9条（権利譲渡の禁止）

利用者は本規約上の地位および本規約に基づく権利または義務の一部または全てを第三者に譲渡してはならないものとします。

第10条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第11条（利用料金および支払方法）

- 1 本システムは無料で利用できますが、本システムの利用にかかる通信料は利用者の負担となります。
- 2 利用者のうち当校を卒業した者は、本サービスのアカウント登録料として、下記の金額を当校が指定する方法により支払うものとします。

学習サポートシステム C-Learning アカウント登録料=1,000 円

第12条（当校への連絡方法）

本システムに関する利用者の当校へのご連絡・お問い合わせは、本システム内「連絡・相談」機能または当校への電話およびメールにより行うものとします。

第13条（準拠法、管轄裁判所）

- 1 本規約の有効性、解釈及び履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。
- 2 当校と利用者等との間での論議・訴訟その他一切の紛争については、訴額に応じて、新潟簡易裁判所または新潟地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

2022年4月25日 施行